

安全ニュース

2019年9月号



令和元年9月2日
千代田運輸株式会社
CHIYODA
安全推進室 発行
(No.351号)

令和元年8月 発生事故

● 被害事故 1件 (株)正栄輸送 8/20(火) 8:45発生
コンビニ駐車場において駐車中、左隣のトラックが右折発進した際、ハンドル操作不適(内輪差)により、自車の前部左側に接触したものの。

「エコドライブ研修会」を開催(8/8)

エコドライブは、省燃費により地球環境の保全に効果があるばかりでなく、安全にも大きく関わる運転方法です。今回が通算75回目の開催で、通算受講者数は698名です。年4回の開催で、次回は11月を予定しています。未受講の方は、ぜひ受講して下さい。今回は、8名(トランスポート金沢4名、丸天1名、正栄輸送1名、丸一ロジテック1名、千代田運輸1名)が受講し、死角体験やインストラクターから直接指導を受け、「自己流を改善できた。」とか、「知らなかった事を知れて良かった。」等という感想文が寄せられました。



▲参加者全員で記念撮影



▲死角について説明を受ける受講者

「秋の交通安全強化月間」実施中!

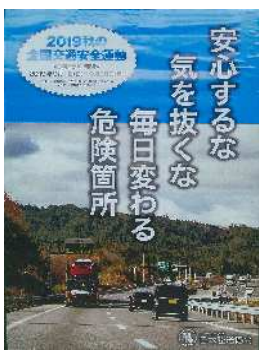
9月1日(日)から9月30日(月)までの1ヶ月間
本強化月間は、日本陸送協会とチヨダグループが共同で実施するものです。その主旨は、社員・乗務員が安全意識の高揚に努め、正しい交通マナーを実践することで、輸送品質の更なる向上を目的とするものです。

日本陸送協会・統一標語 (ポスター標語)
「安心するな 気を抜くな 毎日変わる危険箇所」

チヨダグループスローガン
「ゼロ災で いこう ヨシ!」

秋の全国交通安全運動
9月21日～9月30日まで

- 運動の重点
- ①子どもと高齢者の安全な通行の確保
- ②高齢運転者の交通事故防止
- ③夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止
- ③全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ④飲酒運転の根絶
- ⑤二輪車の交通事故防止



▲陸送協会統一標語ポスター



▲交通安全運動のポスター

トマトで残暑を乗り切ろう!



トマトには 体内でビタミンAに変わるβカロテン、カリウム、強い抗酸化作用を持つリコピンに加え、肌の健康に欠かせないビタミンCも含まれています。
トマトは、今では一年を通して口にすることができる食材です。栄養豊富なトマトを日々の食事にうまく取り入れ、残暑を乗り切りましょう。夜、トマトを食べると、安眠効果も期待できます。

令和元年8月の優良ドライバー

ドライブレコーダー評価点数「トップ5」

- 1位 (有) 丸天 落合哲也さん (75点)
- 2位 (有) ふじサービス 平賀克二さん (75点)
- 3位 (株) 四国ロジテック 篠原厚司さん (74点)
- 4位 ヨシアース (株) 野手幸夫さん (74点)
- 5位 山一陸送産業(株) 伊藤慎一さん (74点)



※ 同点数の場合は、走行距離が長い方を上位とします。

※ 月間の走行距離が1,000km以上の乗務員を対象とします。
8月は上位の方の点数が伸びませんでした。上位の方も更なる安全運転をお願いします。

私の交通安全

中央運輸 (株) 加藤 幹彦さん (積載グループ長)

Q 安全運転の心構えを教えてください。
A 横断歩道付近の歩行者等の位置や動きに注意しています。特に、子供と自転車の動きには要注意です。

Q 好きな言葉を教えてください。
A 「情」(じょう・なさけ)です。人が生きて行く上で、とても大事で、なくてはならないものだと思います。

Q 尊敬する人物がいたら教えてください。
A 特定の人ではありませんが、「嘘をつかない人」を尊敬しています。

Q ご自分の長所と短所を自己分析してください。
A 長所は、正直な所だと思っています。短所は、短気な所です。これを克服するために、一呼吸置いてから行動するよう気を付けています。

Q 最近嬉しかったことはありますか。
A 故障車(同業・他社)を助けて感謝された時は、とても嬉しく思いました。

Q 最後に、同僚・後輩に対してひと言をお願いします。
A 「基本ルールの遵守」を徹底して、事故無く楽しく、仕事をしましょう。



緩いカーブほど気をつけよう!

カーブで発生する事故の多くは、スピードの出し過ぎです。ドライバーの心理としてカーブがきついと、事前にスピードを落として慎重に運転しますが、緩いカーブだと「スピードを落とさなくても曲がれるだろう」と甘い判断をしてカーブに進入し、曲がり切れずに路外に逸脱するケースが目立ちます。
緩やかなカーブでも、スピードの出し過ぎは危険です。慎重な運転を心掛けましょう。
また、カーブには最初は緩やかでも、途中からきつくなる形状のカーブもあります。そのことを考えると、どのようなカーブでもスピードを抑えて、慎重に運転することがカーブ事故を防ぐには、大切なことだと言えるでしょう。



【先が見えないカーブに注意】

故事・ことわざから学ぶ

櫓權の立たぬ海はない(ろかいのたたぬうみはない)
【意味】どんな広い海でも櫓や權が使えないということはない。同じように、困難なことでも、やってみれば、どうにかなるものだという意味。
【解説】「安全活動をしているのに成果が上がらない」「いくら運転者に言っても、聞いてくれない」と、嘆く管理者がいます。いくら熱心に安全活動を行ったとしても、すぐには結果は伴わないのが世の常です。しかし、そこで諦めてしまえば、今までしてきた事故防止に向けての努力が水泡に帰すことになってしまいます。
「事故から社員を守る」という目標を掲げ、一歩ずつ進んで行けば、いつかきっと理解し協力してくれる社員が現れるでしょう。そのときまで頑張りましょう!



編集後記

厳しい暑さの中、皆様の輸送品質の向上に向けた取り組みにより、過失のある事故が減少傾向にあります。
令和元年度の上期も今月で終了しますが、無事故で気持ちよく上期を締めくくりましょう。皆様の更なるご協力をお願いします。

